

2027年3月期第1四半期

決算説明資料

株式会社ベガコーポレーション

証券コード：3542





INDEX

目次

- 1 2027年3月期 第1四半期決算概要
- 2 LOWYA事業の報告
- 3 DOKODEMO事業の報告
- 4 2027年3月期 業績予想



1

2027年3月期

第1四半期決算概要



全社業績概況

LOWYA事業が好調に推移し、売上高は**4,991百万円（YoY 114.7%）**、
営業利益は**352百万円（YoY 133.5%）**、営業利益率は**7.1%（YoY 1.0pt増）**で着地。

	第1四半期	YoY
売上高	4,991 百万円	114.7 %
売上高（LOWYA）	4,918 百万円	115.4 %
売上高（DOKODEMO）	73 百万円	82.1 %
営業利益	352 百万円	133.5 %

LOWYA事業

概況

- ・ 実店舗出店により**自社EC+実店舗（OMO）**が好調に推移し、売上高は**4,918百万円（YoY 115.4%）**、営業利益は**356百万円（YoY 136.1%）**で着地。
- ・ 自社EC+実店舗（OMO）の売上高は、**3,295百万円（YoY 138.5%）**で着地。
- ・ 当四半期は実店舗を**3店舗**オープン。2026年6月末時点で**計16店舗**を展開中。

DOKODEMO事業

概況

- ・ 米国の**非課税基準額（デミニミス）**ルール廃止や**指定濫用防止医薬品**販売時のオンライン面談必須化等の影響により、GMVは**442百万円（YoY 79.4%）**、売上高は**73百万円（YoY 82.1%）**で着地。

※1. 自社EC：前第4四半期より「旗艦店」から「自社EC」に名称を変更しております

※2. OMO（Online Merges with Offline）：オンライン（インターネット）とオフライン（実店舗）の融合

※3. GMV：Gross Merchandise Value（流通総額）



(単位：百万円)

	2026年3月期 第1四半期	2027年3月期 第1四半期	YoY	2027年3月期 上期計画	2027年3月期 上期進捗率
売上高	4,351	4,991	114.7%	9,200	54.3%
売上総利益	2,248	2,666	118.6%	—	—
売上総利益率	51.7%	53.4%	—	—	—
販管費	1,984	2,313	116.6%	—	—
販管費率	45.6%	46.4%	—	—	—
営業利益	264	352	133.5%	550	64.2%
営業利益率	6.1%	7.1%	—	—	—
経常利益	267	353	132.1%	555	63.7%
四半期純利益	178	220	123.5%	338	65.0%



(単位：百万円)

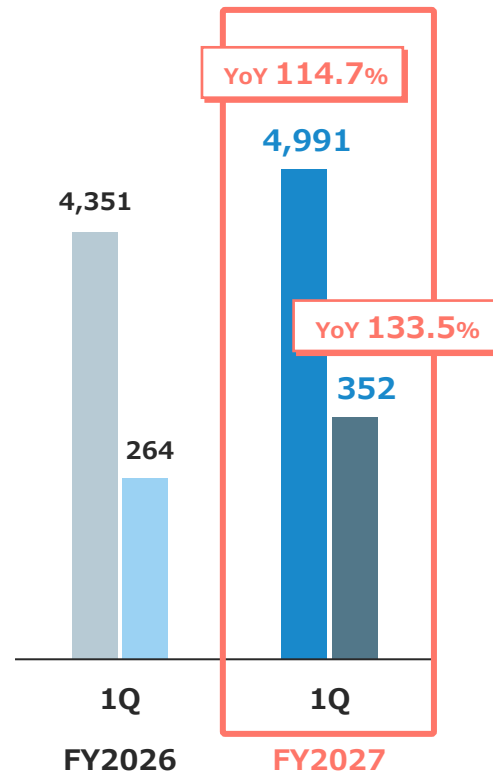
	2026年3月期				2027年3月期
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期
売上高	4,351	3,937	4,456	5,383	4,991
売上総利益	2,248	2,059	2,376	2,901	2,666
売上総利益率	51.7%	52.3%	53.3%	53.9%	53.4%
販管費	1,984	1,881	2,042	2,324	2,313
販管費率	45.6%	47.8%	45.8%	43.2%	46.4%
営業利益	264	178	333	576	352
営業利益率	6.1%	4.5%	7.5%	10.7%	7.1%
経常利益	267	183	335	579	353
四半期純利益	178	117	214	374	220



1Qの売上高は**4,991**百万円（YoY 114.7%）、営業利益は**352**百万円（YoY 133.5%）で着地。

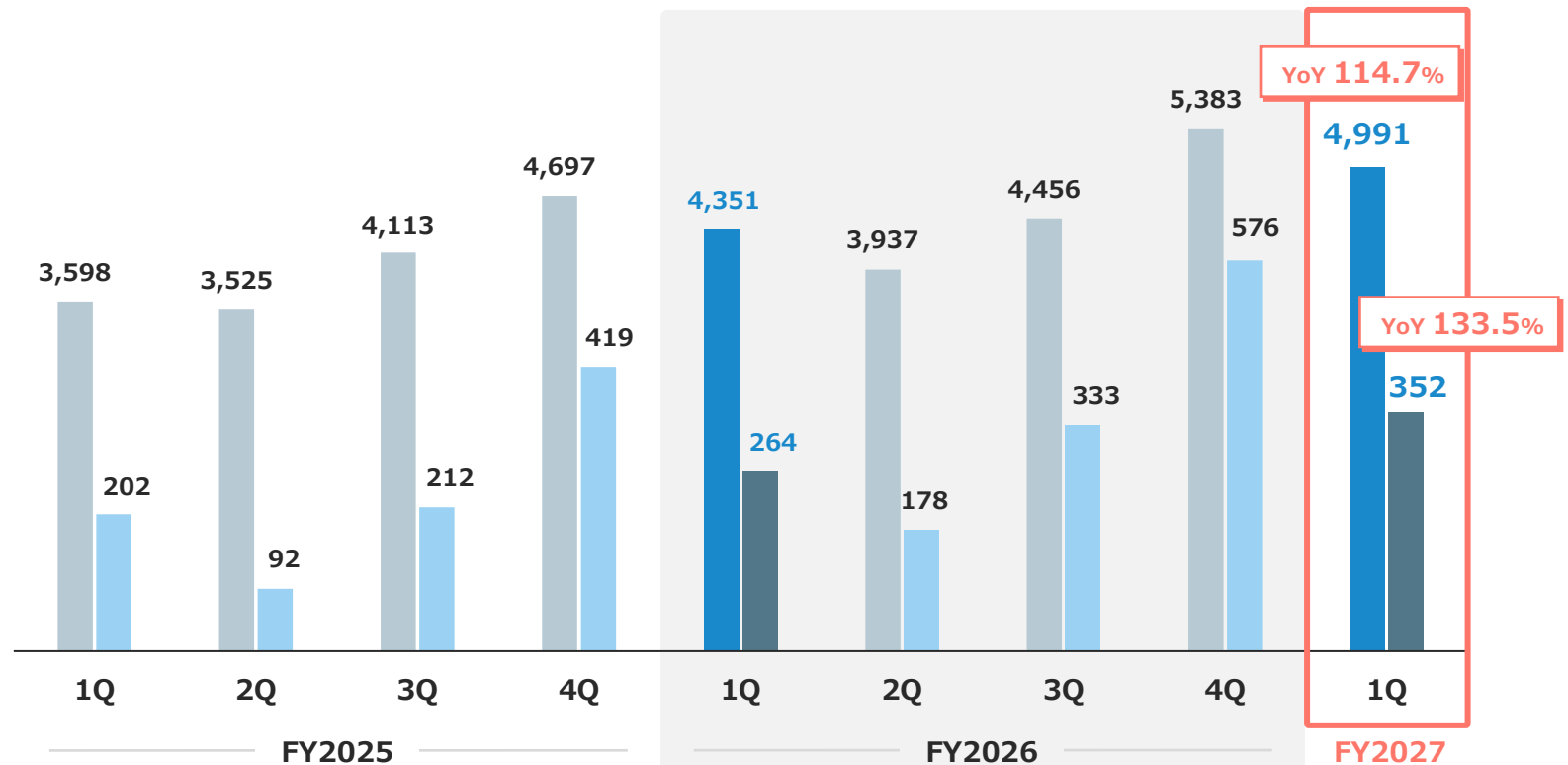
1Q

（単位：百万円） ■ 売上高 ■ 営業利益



四半期

（単位：百万円） ■ 売上高 ■ 営業利益





(単位：百万円)

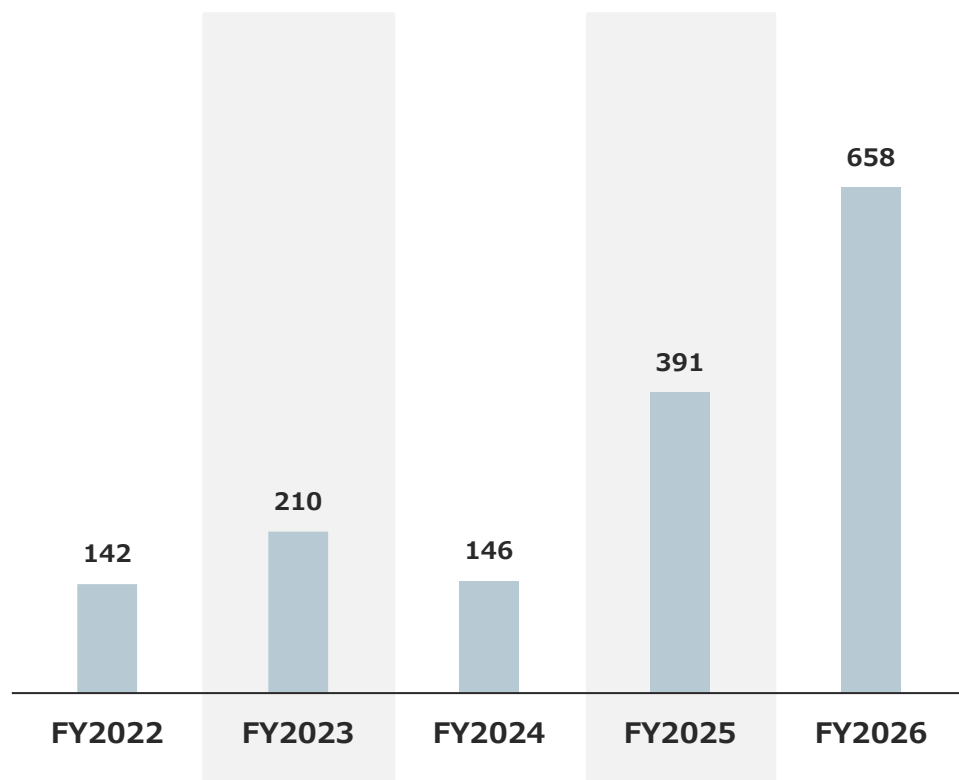
	2026年3月期	2027年3月期 第1四半期		2026年3月期	2027年3月期 第1四半期
流動資産	7,180	7,120	流動負債	1,986	2,223
うち、現預金	1,901	2,423	うち、買掛金	383	651
うち、売掛金	2,197	1,574	うち、未払金	970	909
うち、商品	2,522	2,562	うち、借入債務	—	—
固定資産	2,212	2,634	固定負債	166	255
うち、有形固定資産	714	975	負債合計	2,153	2,478
うち、無形固定資産	333	331	株主資本	7,154	7,191
うち、投資その他の資産	1,163	1,327	純資産合計	7,239	7,276
資産合計	9,392	9,754	負債純資産合計	9,392	9,754



2026年3月期は、実店舗出店の効果により営業活動によるキャッシュフローは増加したが、
実店舗への設備投資や配当金の支払いにより**実質フリーキャッシュフロー**は**34百万円**で着地。

設備投資の推移

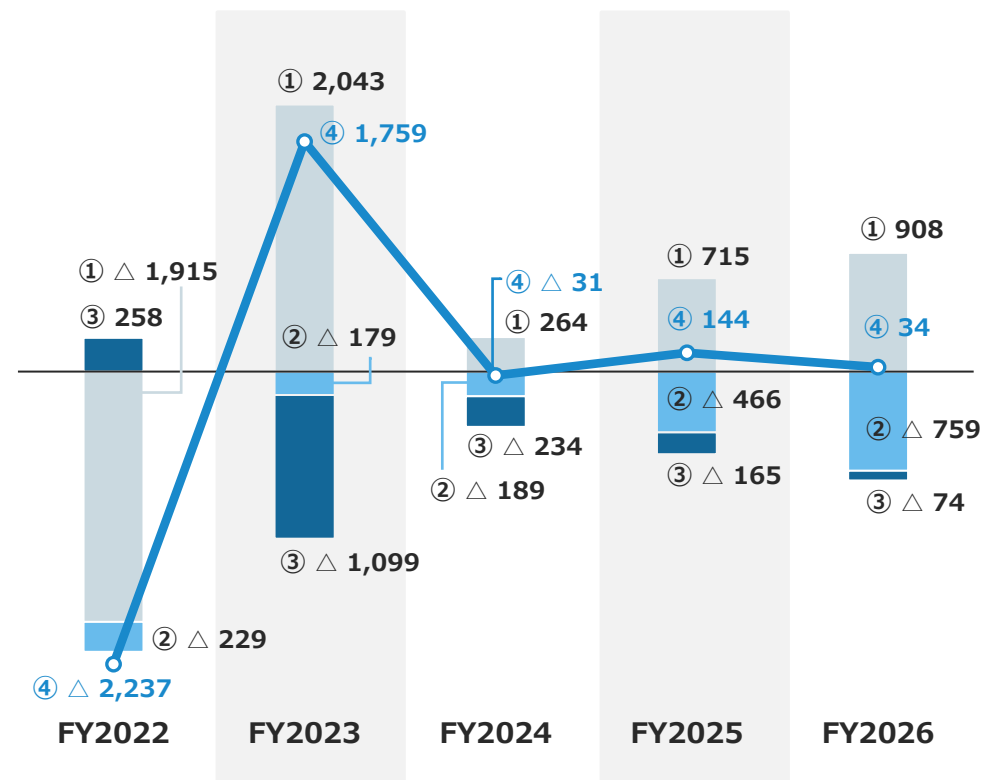
(単位：百万円)



キャッシュ・フローの推移

(単位：百万円)

① 営業活動によるキャッシュフロー
② 投資活動によるキャッシュフロー
③ 財務活動によるキャッシュフロー
④ 実質フリーキャッシュフロー (①+②-配当金による支出)

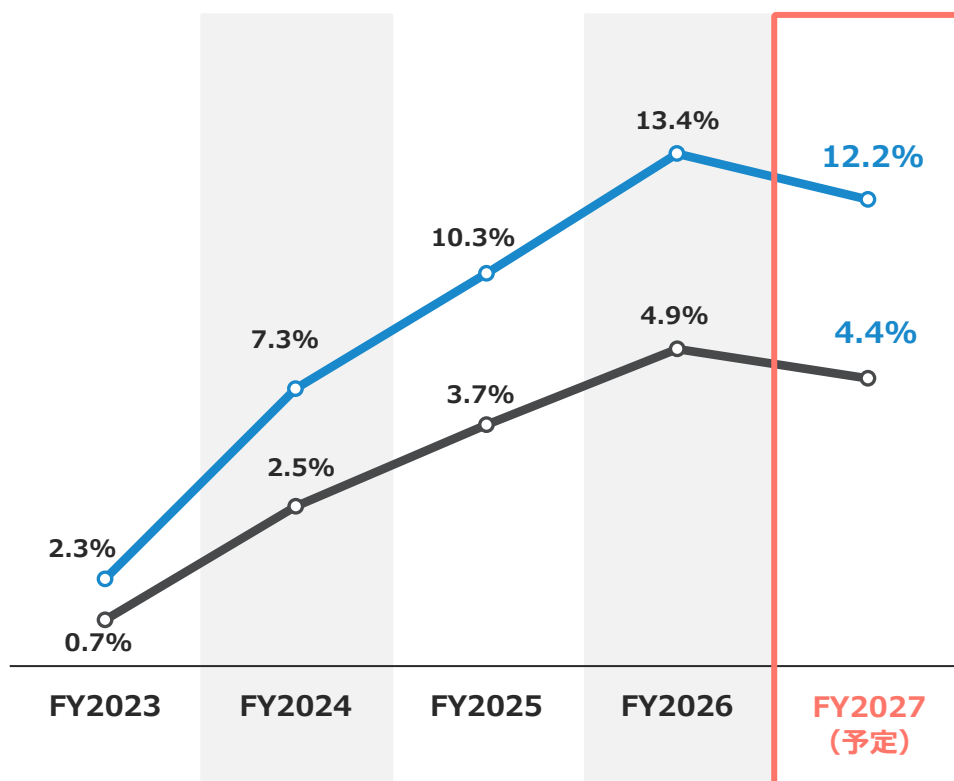




2027年3月期はROE 12.2%、当期純利益率 4.4%の計画。配当は1株当たり18円を予定。
配当性向20%又はDOE2.0%のいずれか大きい額を基準とした配当を実施し、残りは成長投資へ回す方針。

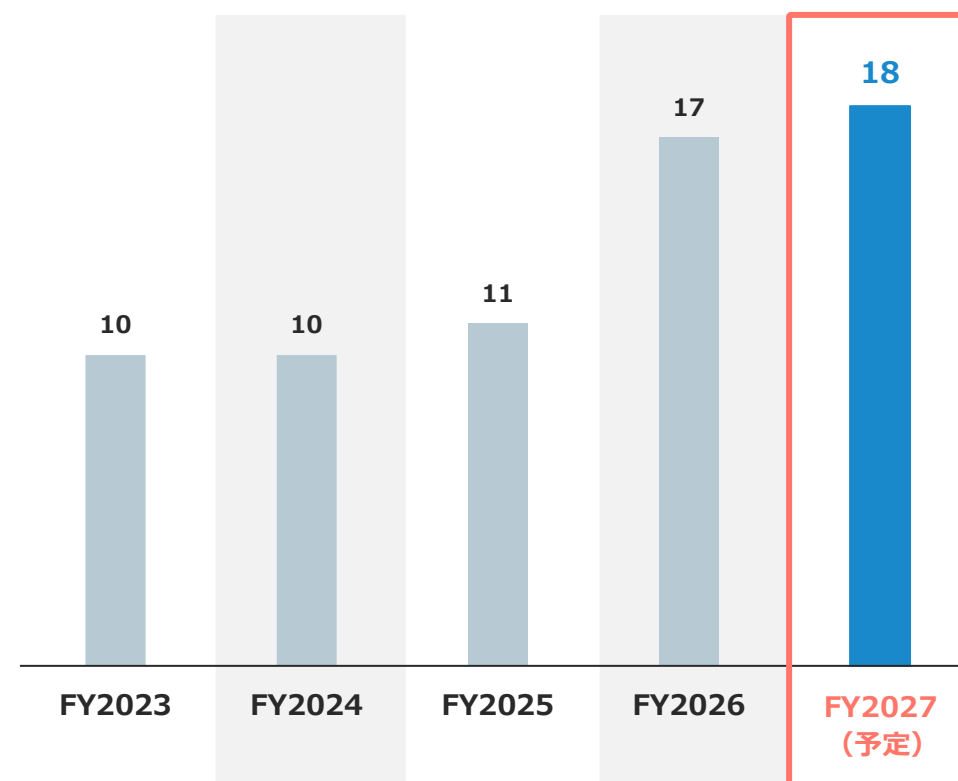
ROE・当期純利益率の推移

(単位：%) ROE 当期純利益率



1株当たり配当金の推移

(単位：円)





2

LOWYA事業の報告



実店舗出店の効果に加え、自社EC＋実店舗のOMO施策を通じた**新商品展開**が寄与し、売上高は**4,918百万円（YoY 115.4%）**で着地。また、当四半期は実店舗を3店舗オープンし、2026年6月末時点で**計16店舗**を展開中。
自社EC会員数、APP DL数、SNSフォロワー数ともに順調に増加。

売上高

4,918 百万円

YoY 115.4%

営業利益

356 百万円

YoY 136.1%

客数

218 千人

YoY 105.1%

客単価 ※3

23,659 円

YoY 109.1%

実店舗数

16 店舗

前期末比 +3店舗

自社EC会員数 ※1、4

2,578 千人

YoY 125.3%

APP DL数 ※4

2,125 千件

YoY 116.0%

SNSフォロワー数 ※4、5

2,864 千アカウント

YoY 134.2%

※1. 自社EC：前第4四半期より「旗艦店」から「自社EC」に名称を変更しております

※2. OMO (Online Merges with Offline)：オンライン（インターネット）とオフライン（実店舗）の融合

※3. 受注GMV（Gross Merchandise Value（流通総額））を受注件数で除すことにより算出

※4. 2026年6月末時点

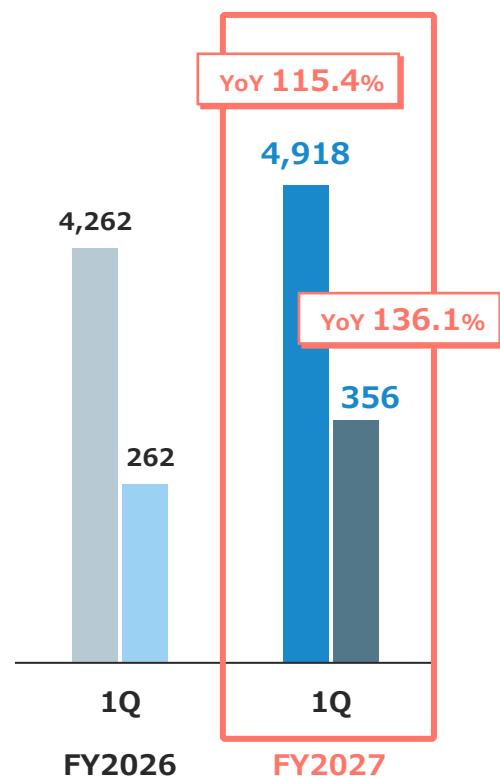
※5. Instagram、TikTok、X、Lemon8、Threads、facebookフォロワー数、YouTube登録者数の合計。なお、前第4四半期より「エンゲージメントアカウント数」から「SNSフォロワー数」に名称を変更しております



実店舗出店の効果に加え、自社EC+実店舗のOMO施策を通じた**新商品展開**が寄与し、
1Qの売上高は**4,918百万円（YoY 115.4%）**、営業利益は**356百万円（YoY 136.1%）**で着地。

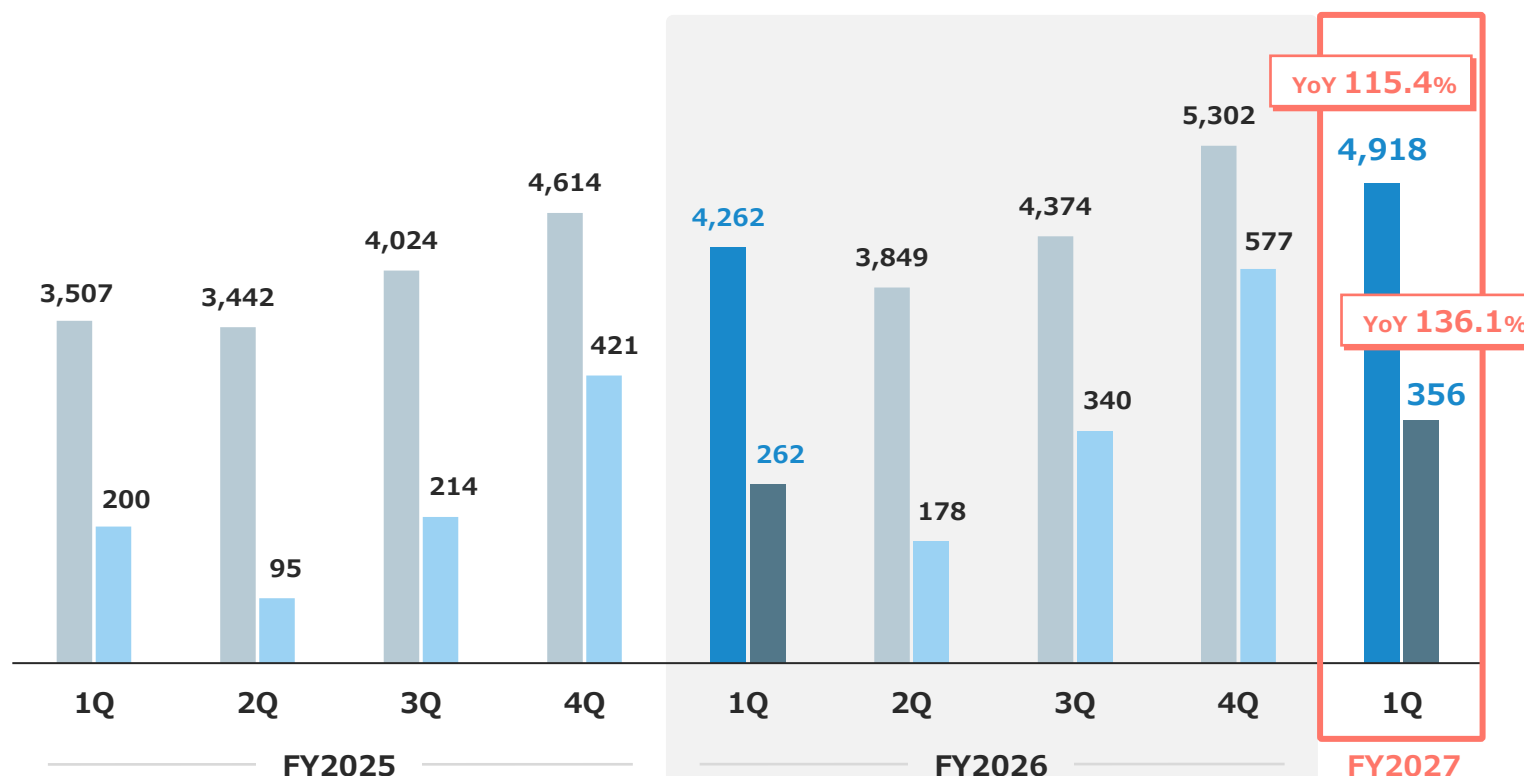
1Q

(単位：百万円) ■ 売上高 ■ 営業利益



四半期

(単位：百万円) ■ 売上高 ■ 営業利益



※1. 自社EC：前第4四半期より「旗艦店」から「自社EC」に名称を変更しております

※2. OMO（Online Merges with Offline）：オンライン（インターネット）とオフライン（実店舗）の融合



実店舗出店の効果に加え、自社EC+実店舗のOMO施策を通じた**新商品展開**が寄与し、売上高は順調に成長。
当四半期においては、**4月に2店舗、6月に1店舗**の計3店舗の実店舗をオープンし、2026年6月末時点で**計16店舗**を展開中。

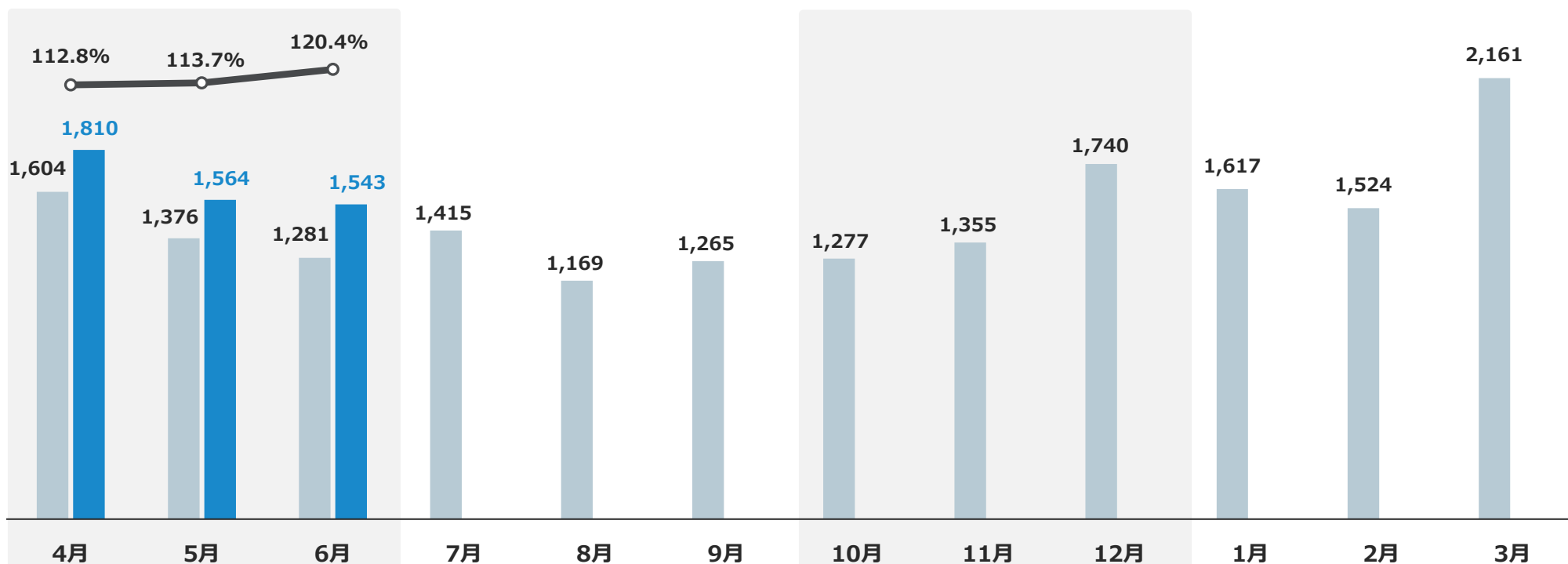
売上高（月次）

(単位：百万円)

2026年3月期

2027年3月期

YoY



実店舗数

2027年3月期

15

15

16

2026年3月期

9

9

10

10

10

10

10

11

13

13

13

13

※1. 自社EC：前第4四半期より「旗艦店」から「自社EC」に名称を変更しております

※2. OMO（Online Merges with Offline）：オンライン（インターネット）とオフライン（実店舗）の融合

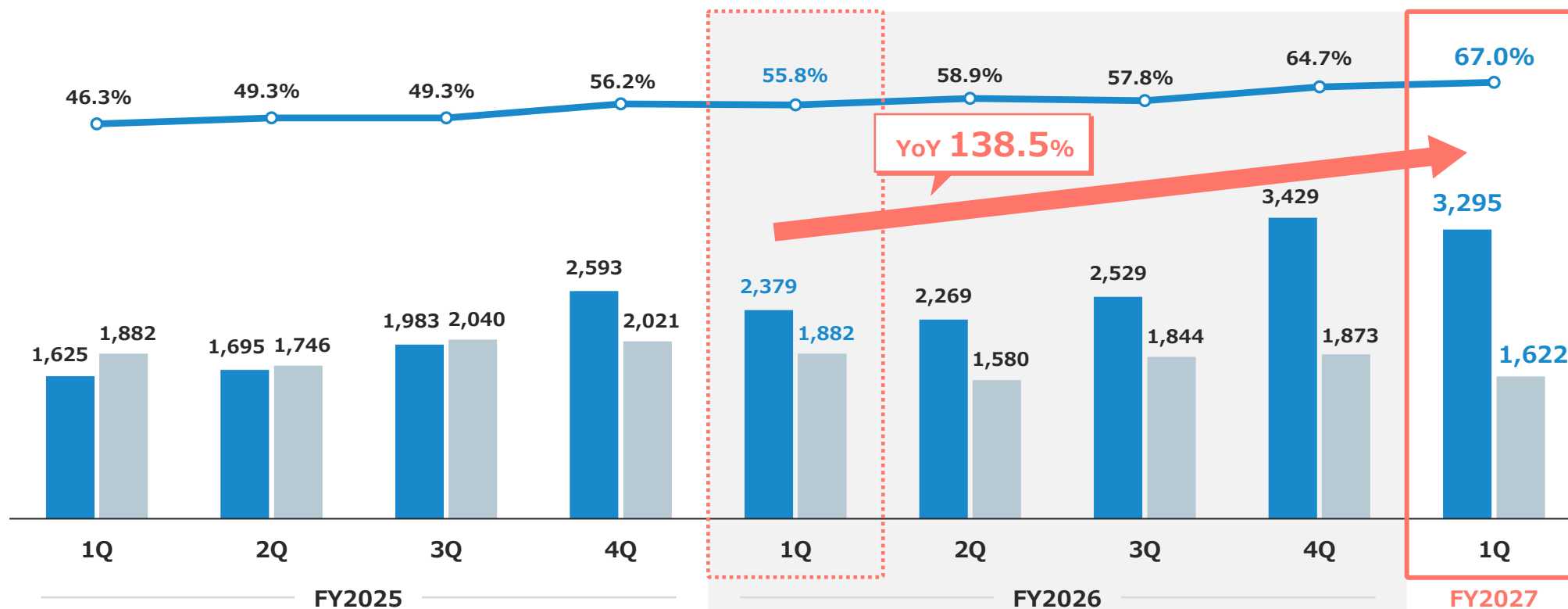


実店舗出店の効果により**自社EC+実店舗（OMO）**が好調。自社EC+実店舗（OMO）が**3,295百万円（YoY 138.5%）**となった一方、ECモール店は**1,622百万円（YoY 86.2%）**で着地。当1Qの**OMO比率**は**67.0%**となった。

売上高（四半期）

(単位：百万円)

■ 自社EC+実店舗（OMO） ■ ECモール店等 ○ OMO比率



※1. 自社EC：前第4四半期より「旗艦店」から「自社EC」に名称を変更しております

※2. OMO（Online Merges with Offline）：オンライン（インターネット）とオフライン（実店舗）の融合



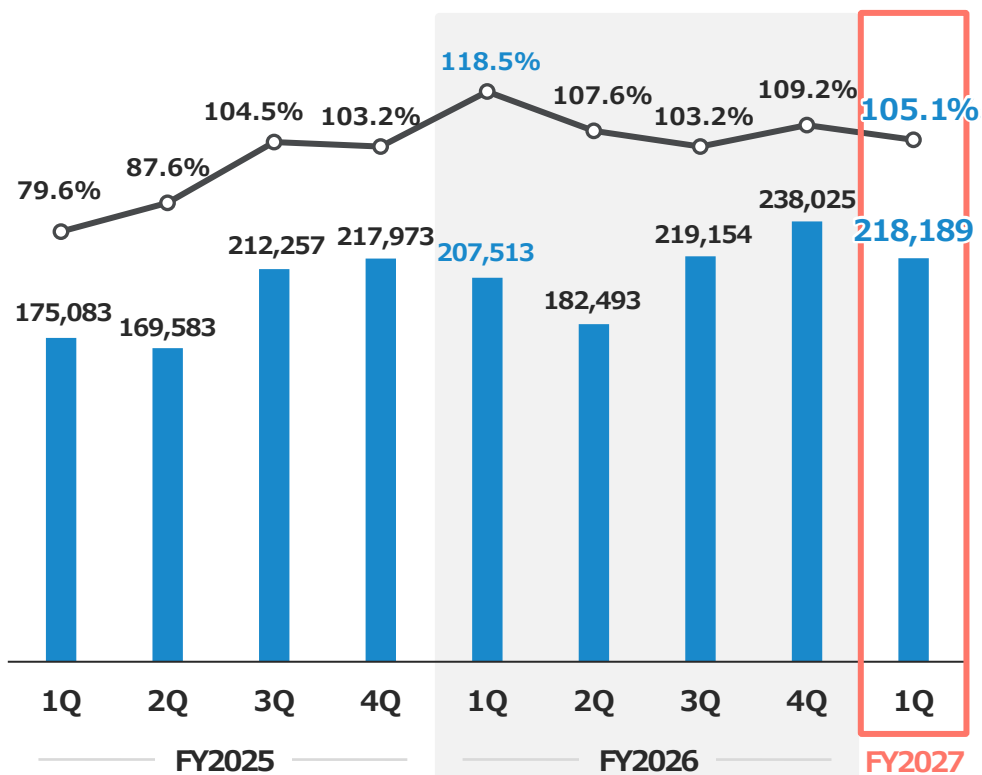
一部の商品において、販売価格の改定を実施。

客数・客単価ともに前年同四半期を上回り、いずれも**堅調に推移**。

客数

(単位：人)

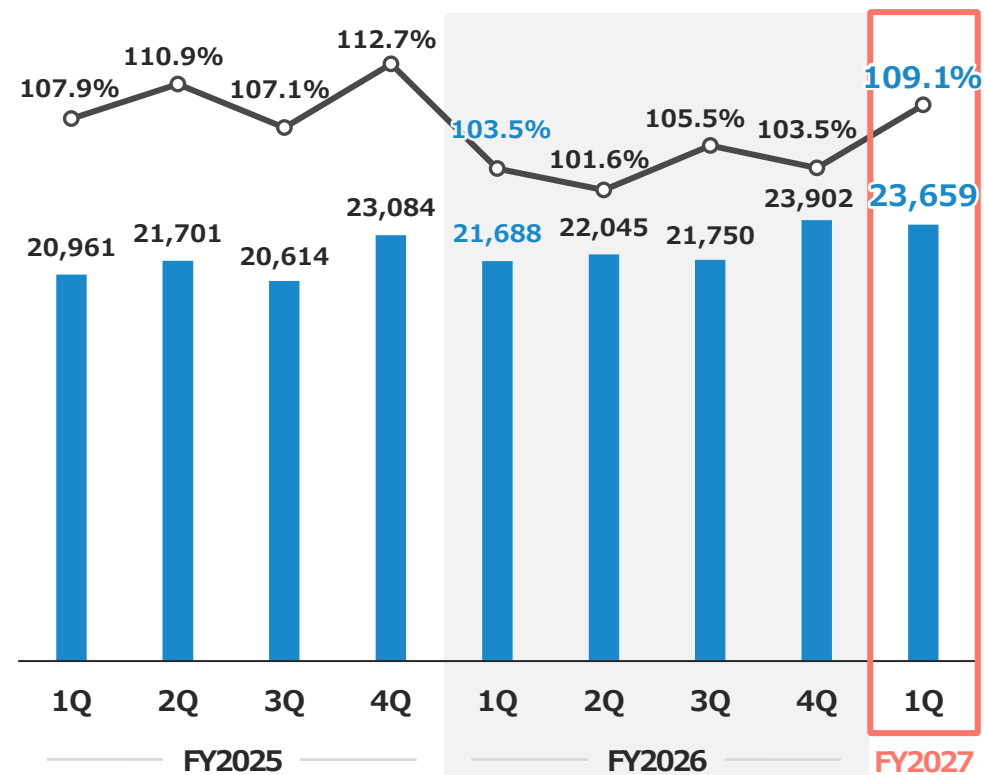
■ 客数 ● YoY



客単価

(単位：円)

■ 客単価 ● YoY

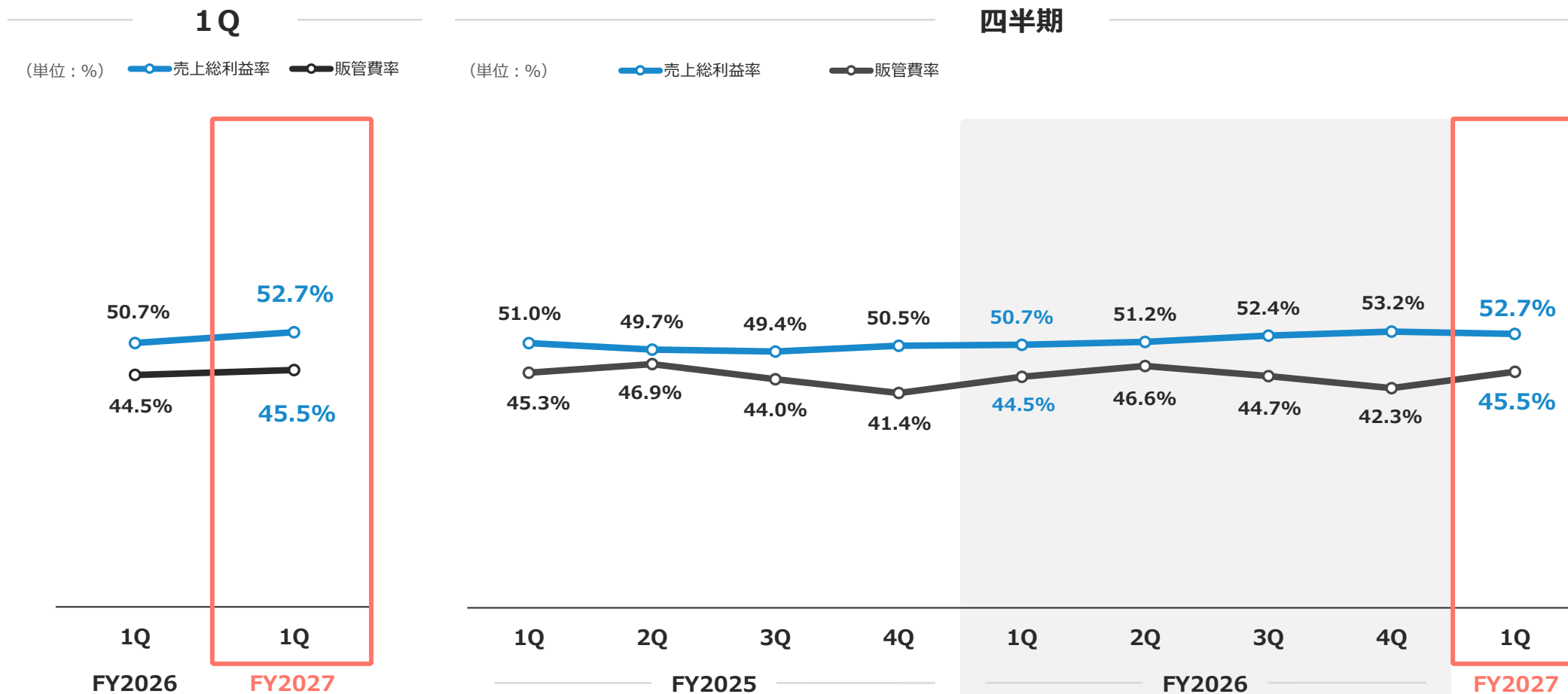


※1. 客単価は、EC及び実店舗の受注GMV（Gross Merchandise Value（流通総額））を受注件数で除すことにより算出

※2. FY2025 2Qにおいて客数、客単価の算出方法を変更（実店舗分を加算）したことに伴い、遡及修正して表示しております。また、FY2026 4Qにおいて、FY2026 3Qの客数及び客単価を修正いたしました

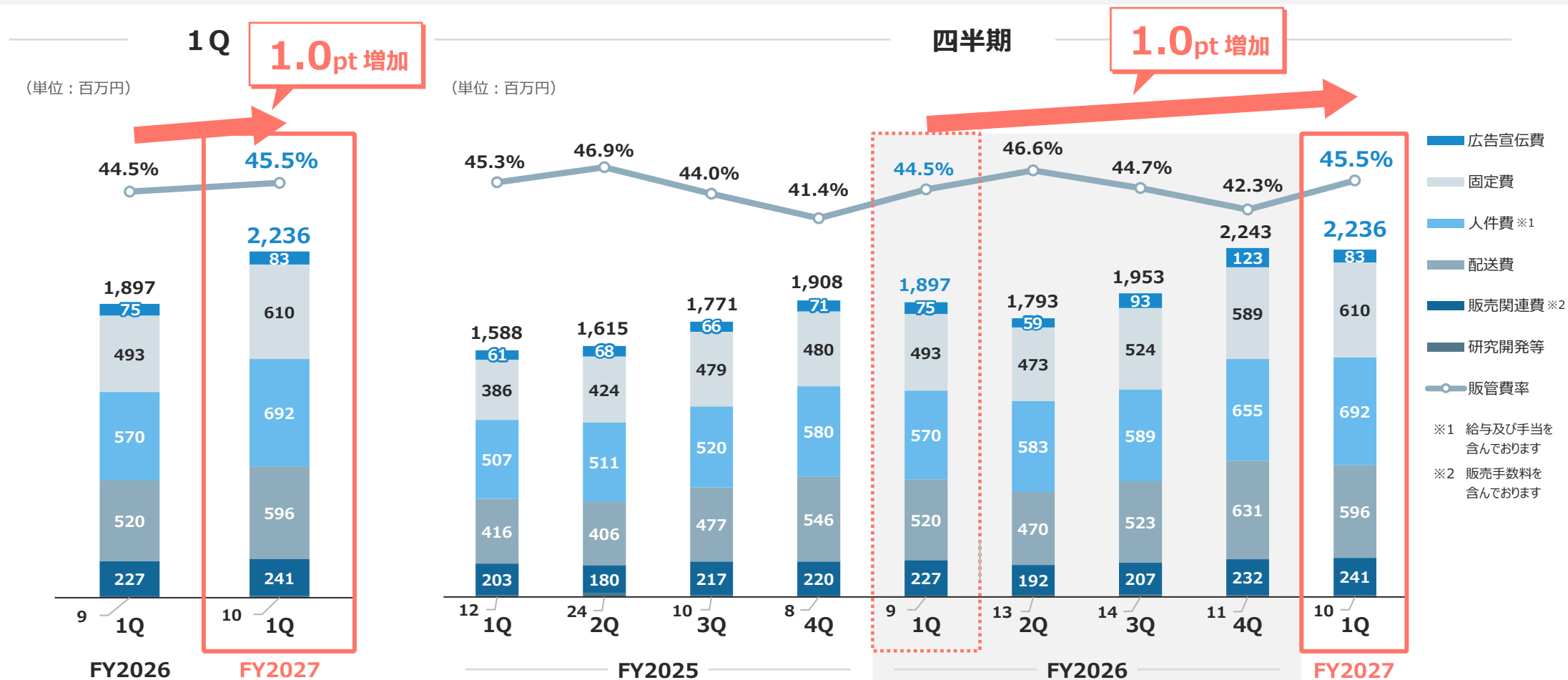


為替レートは円安傾向で推移したものの、一部の商品において販売価格の改定を実施した結果、OMO戦略による商品力・ブランド価値の向上を背景に、円安環境下でも粗利益率を改善。
1Qの売上総利益率は52.7%（YoY 2.0pt増）、販管費率は45.5%（YoY 1.0pt増）で着地。





大型店を含む新規出店（3店舗）のオープンコスト増により、
1Qの販管費は**2,236百万円**、販管費率は**45.5%**（YoY 1.0pt増）で着地。
オペレーションコストは同水準を維持。



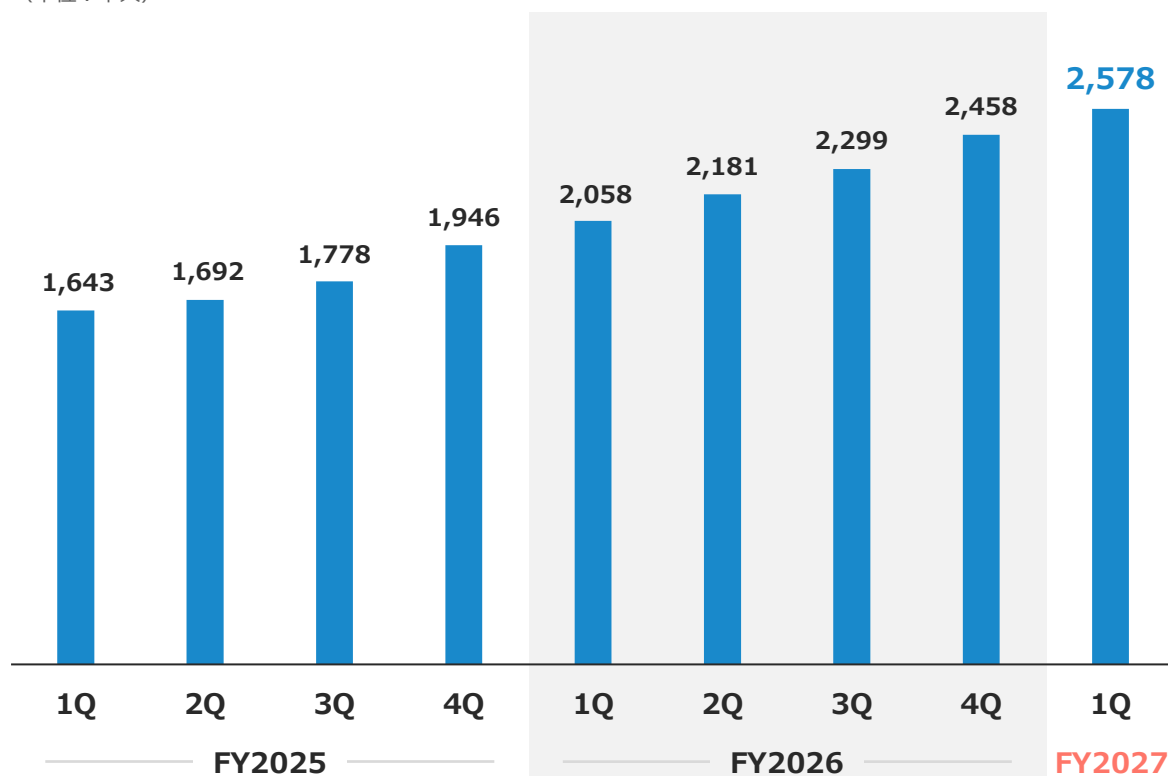
※算定基準となる売上高はDOKODEMO事業及び研究開発費に係る収益を除いた金額となるため、損益計算書上の販管費比率とは一致いたしません



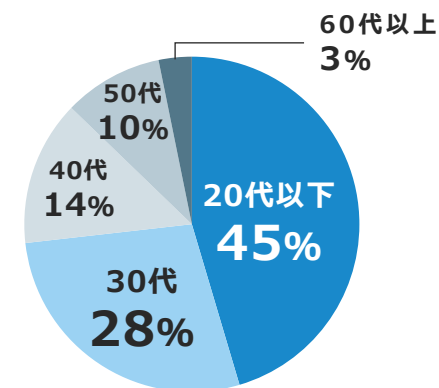
自社ECの会員数は**250万**を突破し着実に増加。
20代～30代の支持が厚い。

自社ECの会員数推移

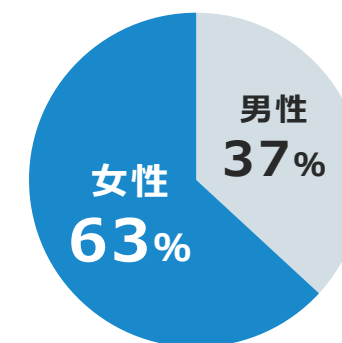
(単位：千人)



世代分布



男女比



※1. 自社EC：前第4四半期より「旗艦店」から「自社EC」に名称を変更しております

※2. 会員数は自社ECで会員登録した全ての会員

※3. 世代分布及び男女比は、直近四半期から過去12か月の自社ECにおける購入者のうち、属性を回答している会員のデータ



デザイン性・トレンド性にこだわった**自社PB商品**を中心に投下し、コスト競争力のある**リーズナブルな価格**訴求。
当四半期において、雑貨をお求めやすい価格に改定。

家具



1 ～ 2 人掛け肘掛け回転ソファ
44,900円(税込)



LED付き国産テレビ台
42,990円～69,990円(税込)



ポケットコイルマットレス
11,990円～35,990円(税込)



ハンギングダイニングチェア
12,990円～23,990円(税込)

その他



ふわふわギャザー寝具シリーズ
990円～7,990円(税込)



ステンレスボトル
1,690円～1,890円(税込)



内製化している公式アプリやSNS運用が、集客の要として機能。
 おくROOM®アプリが累計100万ダウンロードを突破。

世界観を広範なユーザーに届けるアプリ・SNSの規模
 (2026年6月末現在)

	LOWYAアプリ	212万ダウンロード (累計)
	Instagram	166万フォロワー
	TikTok	46万フォロワー
	YouTube	24万チャンネル登録者
	おくROOM®アプリ	109万ダウンロード (累計)

LOWYAアプリ



おくROOM®アプリ



LOWYAの公式SNS





テレビをはじめ、雑誌や新聞、ウェブメディア等、様々な媒体で取り上げられている。

テレビ	時期	放送局	番組名	地域
	2026年 4月	SBSテレビ (静岡放送)	昼までダラット	静岡
		日本テレビ系列	一茂×かまいたち ゲンバ	全国 (一部地域を除く)
	2026年 5月	TBSテレビ系列	ひるおび	全国
		テレビ朝日系列	グッド！モーニング	全国
	2026年 6月	テレビ朝日系列	グッド！モーニング	全国
		NHK	首都圏ネットワーク	関東
		TBSテレビ・ 一部TBS系列局	王様のブランチ	関東他

雑誌	時期	出版社・発行社	誌名・媒体名
	2026年 4月	JTBパブリッシング	るるぶ横浜 中華街 みなとみらい '27
	2026年 5月	地域情報センター	ふくおか経済 vol.453
	2026年 6月	徳間書店	月刊GoodsPress（グッズプレス） 2026年7月号（発売日2026年06月05日）
		PHP研究所	THE21 2026年7月号

情報誌	2026年 5月	中広メディア ソリューションズ	ARIFT（アリフト） 武蔵小杉・元住吉・武蔵新城 2026年5月号
-----	----------	--------------------	---------------------------------------

WEB	2026年 4月	日本経済新聞社	日本経済新聞/日経MJ 9平米で暮らす「狭小賢者」 家電は充実、 家賃抑えて趣味に投資
	2026年 5月	小学館	雑誌『CanCam』公式YouTubeチャンネル 【総額13万円】LOWYAでおしゃれな初ひとり 暮らし家具、全部見せ♡



2026年4月に2店舗、6月に1店舗オープン。
当期の出店目標6店舗のうち、3店舗を出店。

14号店
(LOWYAグランツリー武蔵小杉店)

2026年4月

神奈川県川崎市

グランツリー武蔵小杉にオープン。



15号店
(LOWYAららぽーと富士見店)

2026年4月

埼玉県富士見市

ららぽーと富士見にオープン。



16号店
(LOWYAイオンモール橿原店)

2026年6月

奈良県橿原市

イオンモール橿原にオープン。





2026年6月、奈良県橿原市にLOWYAイオンモール橿原店をオープン。

売場面積はLOWYA史上最大級となる約580坪（約1,900㎡）の広さ。800点超の商品を展示。

店舗名 : LOWYAイオンモール橿原店

開業日 : 2026年6月19日

出店場所 : イオンモール橿原（奈良県橿原市）

営業時間 : 10時～21時

店舗面積 : 約580坪（約1,900㎡）





2026年4月に神奈川県川崎市及び埼玉県富士見市、2026年6月に奈良県橿原市へ出店。
2026年6月末時点で計16店舗を展開中。

2027年3月期
4月～6月出店済み

店舗名 : LOWYAグランツリー武蔵小杉店

開業日 : 2026年4月10日

出店場所 : グランツリー武蔵小杉（神奈川県川崎市）

店舗名 : LOWYAららぽーと富士見店

開業日 : 2026年4月24日

出店場所 : ららぽーと富士見（埼玉県富士見市）

店舗名 : LOWYAイオンモール橿原店

開業日 : 2026年6月19日

出店場所 : イオンモール橿原（奈良県橿原市）

イオンモール橿原店

関東

ららぽーと富士見店

グランツリー
武蔵小杉店

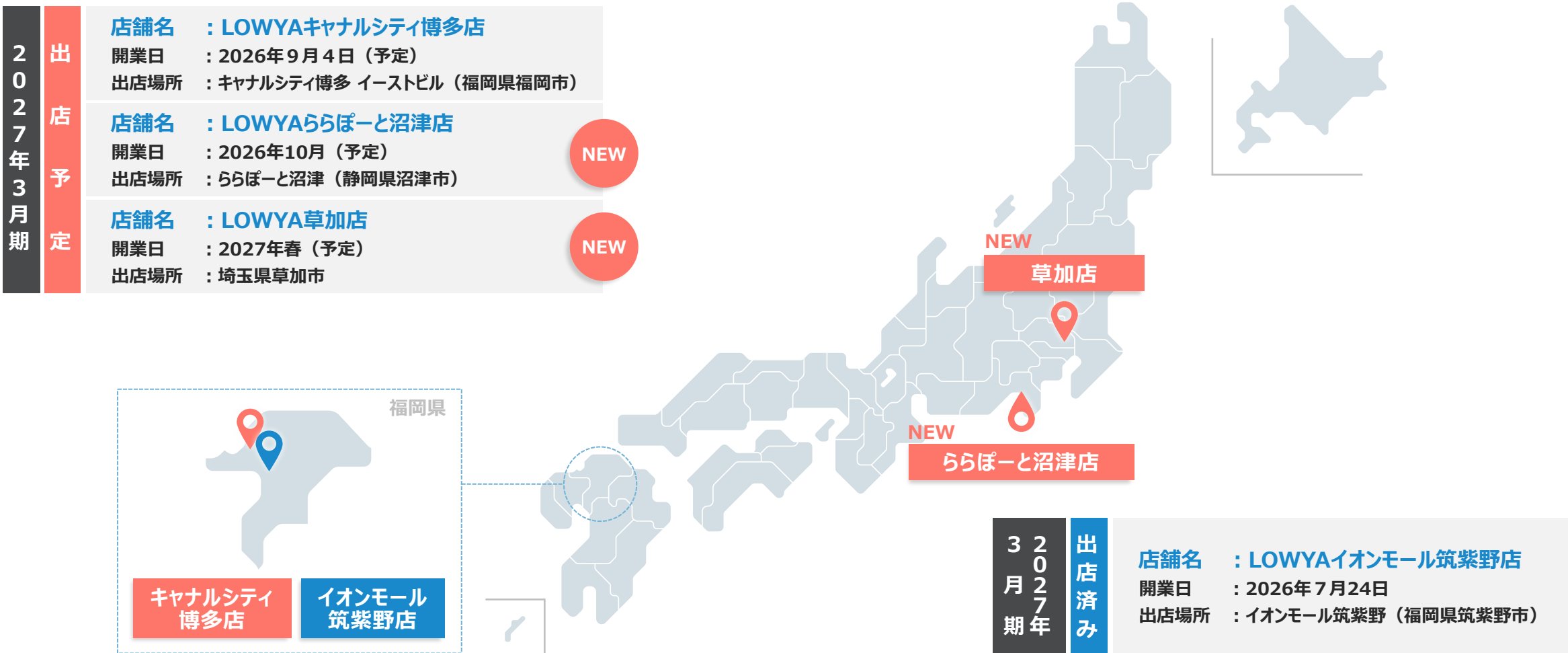
福岡県

前期までに
出店済み

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1 LOWYA九大伊都店 | 8 LOWYAマークイズ静岡店 |
| 2 LOWYAなんばパークス店 | 9 LOWYAららぽーと安城店 |
| 3 LOWYA名古屋みなと店 | 10 LOWYAイオンモールむさし村山店 |
| 4 LOWYAマークイズみなとみらい店 | 11 LOWYAららぽーと新三郷店 |
| 5 LOWYA二子玉川ライズ店 | 12 LOWYAイオンモール福岡店 |
| 6 LOWYAイオンモール広島府中店 | 13 LOWYA渋谷宮益坂店 |
| 7 LOWYAイオンモール茨木店 | |



新たに2026年10月に静岡県沼津市、2027年春に埼玉県草加市への出店が決定。
埼玉県草加市へは、LOWYAとしては初となる「大型路面（独立）店」としての出店。





2027年春、埼玉県草加市にLOWYAとしては初となる「大型路面（独立）店」を出店予定。

大型路面店ならではの広大なスペースを活かし、これまでの実店舗にはない大型家具などのお持ち帰り商品も多数取扱い予定。

店舗名 : LOWYA草加店

開業時期 : 2027年春（予定）

延床面積 : 約2,640㎡（予定）

敷地面積 : 約7,000㎡

駐車場台数 : 約100台分（予定）



内観イメージ



外観イメージ



3

DOKODEMO事業の報告



米国の非課税基準額（デミニミス）ルール廃止や指定濫用防止医薬品販売時のオンライン面談必須化等の影響によりGMVは442百万円（YoY 79.4%）、売上高は73百万円（YoY 82.1%）で着地。
会員数やアプリダウンロード数は順調に推移。

GMV ※1

442 百万円

YoY 79.4%

売上高

73 百万円

YoY 82.1%

会員数 ※2

1,266 千人

YoY 106.6%

APP DL数 ※2

1,739 千件

YoY 103.4%

客数

27 千人

YoY 72.4%

客単価

13,395 円

YoY 110.5%

取扱商品数 ※2

129 千点

YoY 264.1%

配送実績 ※2、3

132 か国

YoY 107.3%

※1. Gross Merchandise Value（流通総額）

※2. 2026年6月末時点

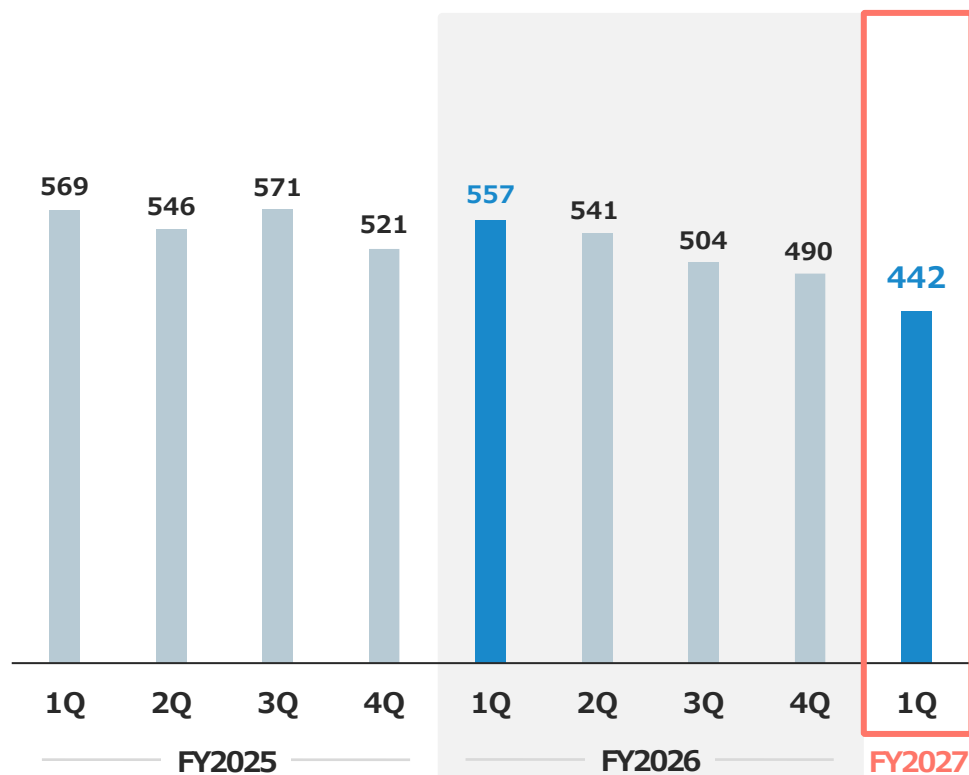
※3. 国と地域の配送実績数（過去累積）



米国の非課税基準額（デミニミス）ルール廃止や指定濫用防止医薬品販売時のオンライン面談必須化等の影響により
GMVは442百万円、事業収支は△3百万円で着地。

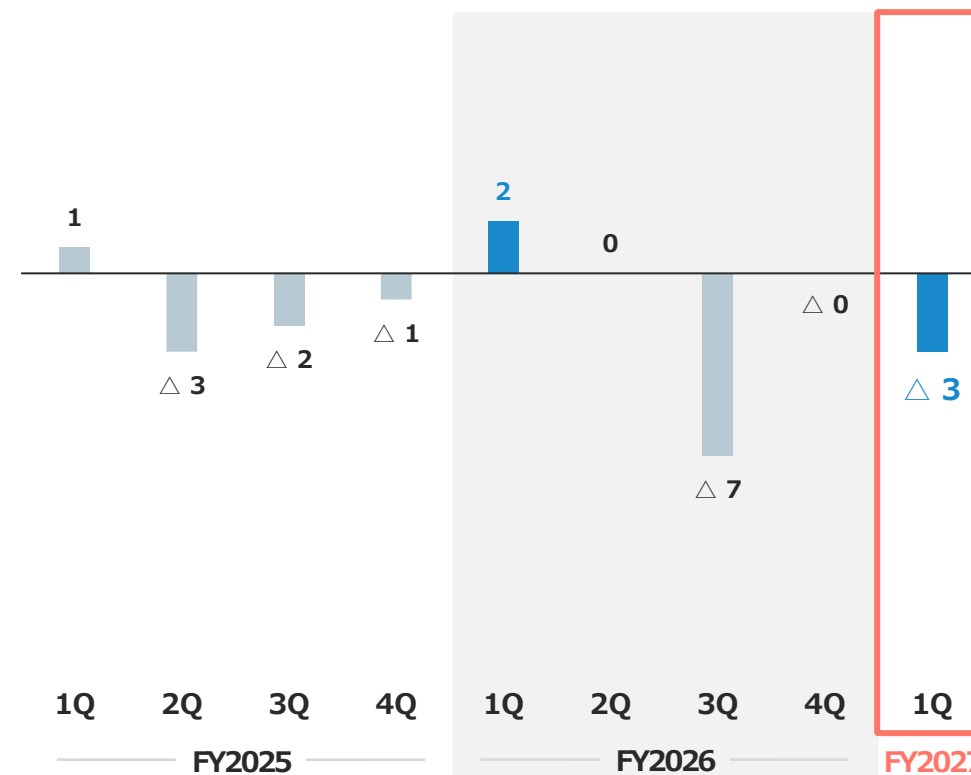
GMV

（単位：百万円）



事業収支

（単位：百万円）

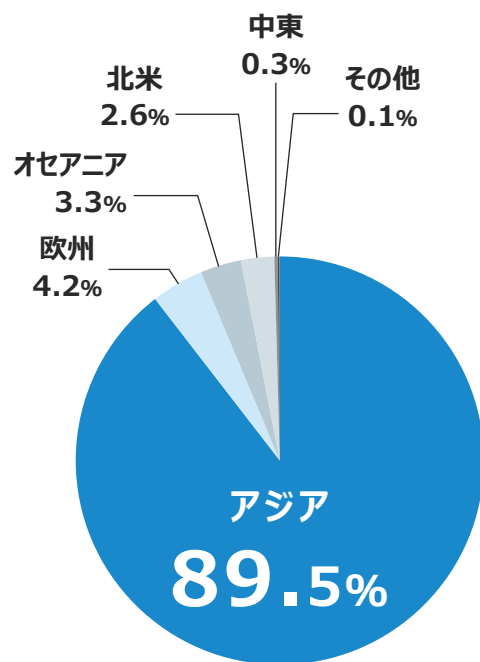




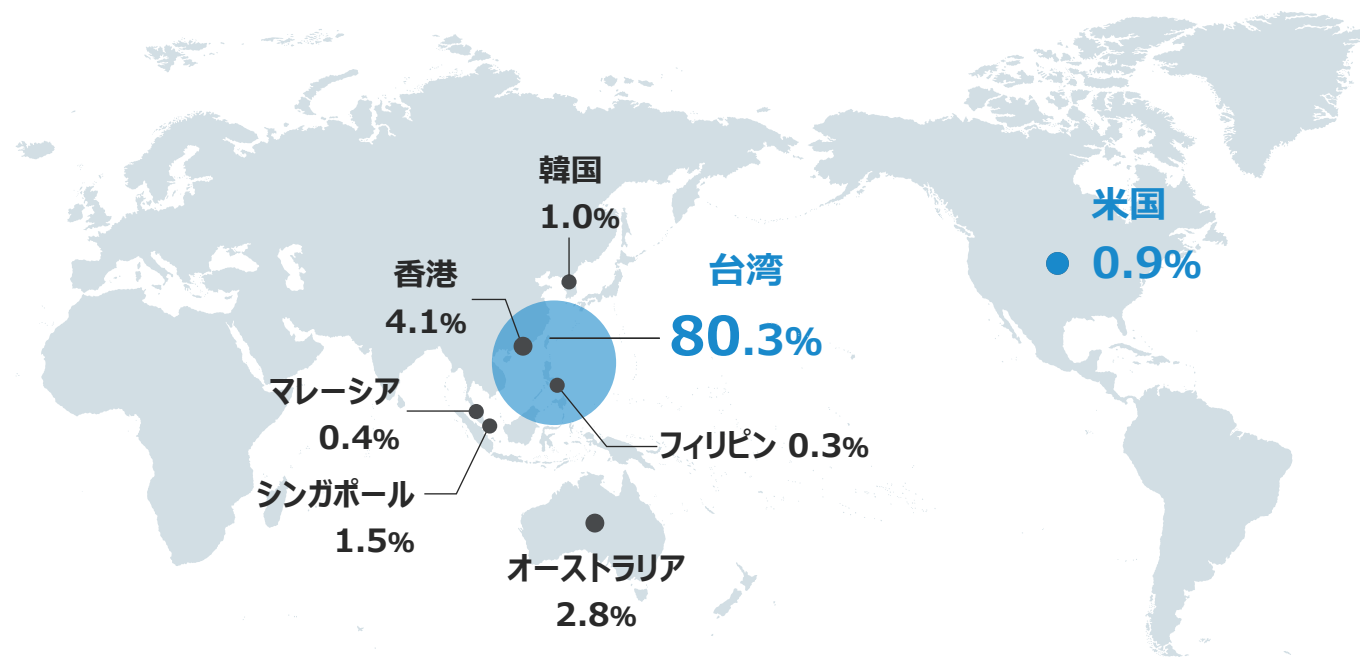
台湾を中心にアジア向けの配送がGMVの8割超を占めている。

米国の非課税基準額（デミニミス）ルール廃止に伴い、米国への配送が一時停止していたが、一部の配送受付が再開。

地域別



国別



※配送国割合は、2026年4月～2026年6月のGMVにおける割合において算出



2026年7月31日開催の取締役会において、**越境ECプラットフォーム事業「DOKODEMO」**について、**事業譲渡**に向けた基本合意書を締結することを決議。

事業譲渡に向けた基本合意の理由

昨今の国際情勢の不安定化や物流コストの高騰等、本事業を取り巻く環境は厳しさを増しており、本事業の将来価値を最大化するためには「DOKODEMO」への主要な出店者である株式会社スターネットの親会社であり、ヘルスケア領域等において豊富な事業基盤を有する株式会社リードヘルスケアへ事業を譲渡することが最善であると判断いたしました。

なお、今後は、LOWYA事業への経営資源の集中をさらに加速させ、持続的な企業価値の向上を図ってまいります。

事業譲渡の概要

譲渡先	株式会社リードヘルスケア
譲渡価額	非開示とさせていただきます
基本合意書締結日	2026年7月31日
事業譲渡契約締結日	2026年10月30日（予定）
事業譲渡期日	2026年12月1日（予定）

※本件による当社業績への影響は軽微であります。



4

2027年3月期 業績予想



2026年5月15日開示の業績予想から変更なし。

	2027年3月期		YoY	
	上期予想	通期予想	上期	通期
売上高（百万円）	9,200	20,800	111.0%	114.7%
営業利益（百万円）	550	1,500	124.1%	110.8%
経常利益（百万円）	555	1,510	123.1%	110.5%
当期純利益（百万円）	338	921	114.5%	104.2%
1株当たり当期純利益（円）	31.55	85.85	—	—

IRに関するお問い合わせ

<https://www.vega-c.com/contact/ir/>

当資料に記載されている意見や予測は、当資料作成時点における当社の判断に基づき作成しております。

これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招く不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は本資料に含まれる情報の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。